

# 日本エンタープライズ株式会社

*Nihon Enterprise Co., Ltd.*



2018年5月期 第3四半期 決算説明資料  
(2017年6月～2018年2月)

<b>1</b>	<b>2018年5月期 第3四半期決算概況</b>	P. 2
	業績ハイライト	P. 3
	連結損益計算書（サマリー）	P. 4
	四半期業績推移	P. 5
	売上高	P. 6
	クリエイション事業 売上高	P. 7
	ソリューション事業 売上高	P. 9
	売上原価	P.11
	販売費及び一般管理費	P.13
<b>2</b>	<b>セグメント別 事業概況</b>	P.15
	事業セグメント	P.16
	<b>● クリエーション事業</b>	P.17
	コンテンツサービス	P.18
	ビジネスサポートサービス	P.19
	<b>● ソリューション事業</b>	P.21
	システム開発・運用サービス	P.22
	広告代理サービス／その他（海外）	P.24
<b>3</b>	<b>連結業績予想と事業展開</b>	P.25
	連結業績予想と進捗	P.26
	事業展開	P.27

# 1. 2018年5月期 第3四半期決算概況

(単位：百万円)

	2018年5月期 第3四半期累計	2017年5月期 第3四半期累計	前年同四半期比	
			金額	増減率
売上高	2,990	3,663	▲673	▲18.4%
営業利益	73	225	▲151	▲67.2%
経常利益	142	244	▲101	▲41.8%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	66	60	6	10.2%

## クリエイション事業

「コンテンツサービス」、「ビジネスサポートサービス」、「その他（太陽光発電）」



- コンシューマ向けスマートフォンアプリの利用拡大施策を継続実施
- 『いなせり』、『フリマjp』を契機とした、eコマース案件獲得・引き合いが堅調
- 企業向け交通情報サービスのライセンス提供（ストック型ビジネス）が安定推移

## ソリューション事業

「システム開発・運用サービス」、「広告代理サービス」、「その他（海外）」



- クリエーション事業で培ったノウハウを活かし、受託開発（スクラッチ開発）を中心としたトータルソリューションサービス提供に注力
- 経営資源をより活況な受託開発に集約し迅速に経営施策を実行するため、店頭アフィリエイト（広告代理サービス）を事業譲渡（平成30年2月末）

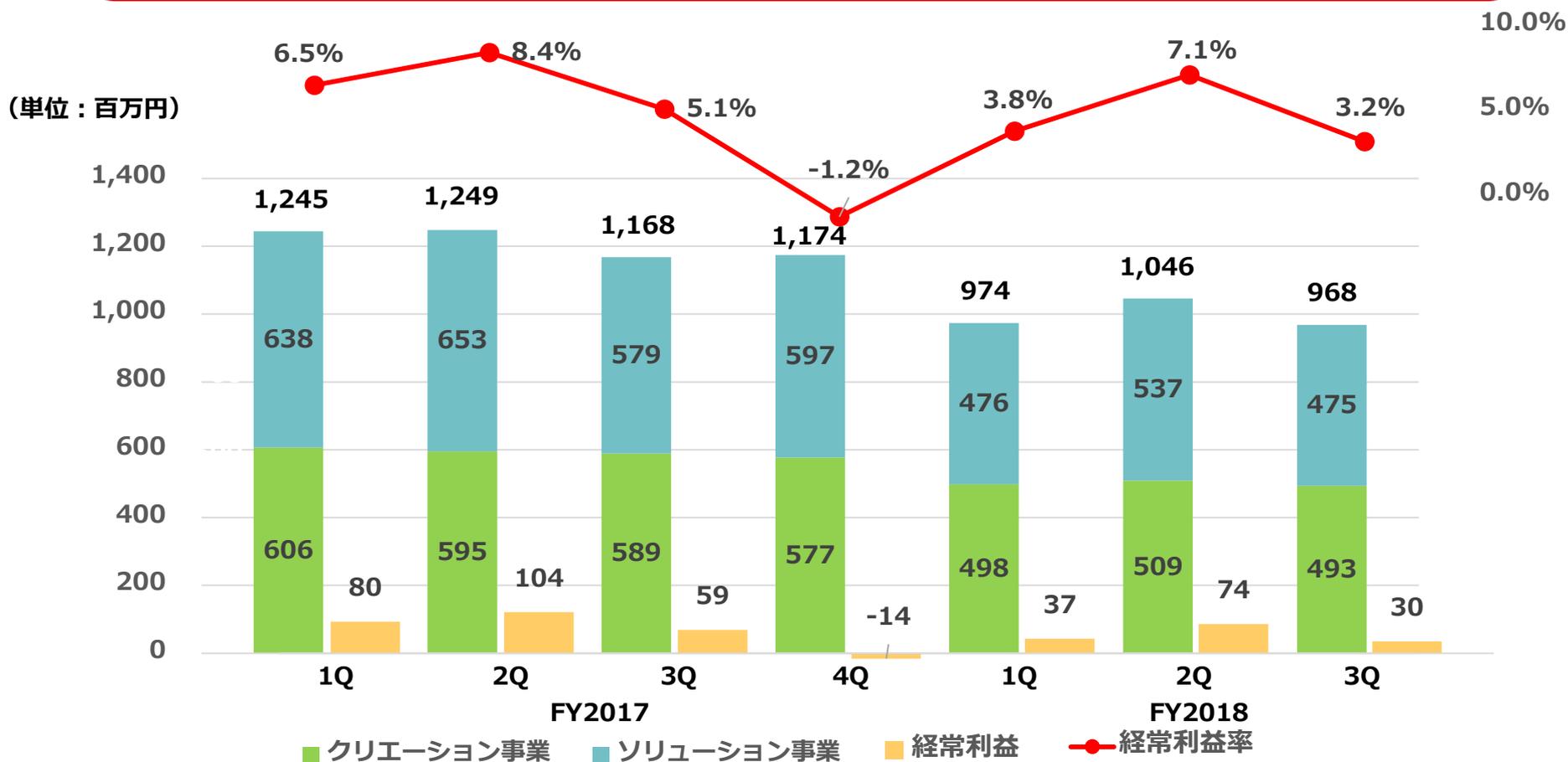
(※) 2018年5月期よりセグメントを変更いたしました。前期の数値は、変更後のセグメントに組み替えた数値で比較しております

# 連結損益計算書 (サマリー)

(単位：百万円)

	2018年5月期 第3四半期累計	2017年5月期 第3四半期累計	前年同四半期比	
			金額	増減率
売上高	2,990	3,663	▲673	▲18.4%
売上原価	1,781	2,161	▲380	▲17.6%
売上総利益	1,208	1,501	▲293	▲19.5%
販売管費	1,134	1,276	▲142	▲11.1%
営業利益	73	225	▲151	▲67.2%
営業外収益	71	22	49	219.2%
営業外費用	3	3	0	1.3%
経常利益	142	244	▲101	▲41.8%
特別利益	143	22	121	548.3%
特別損失	80	100	▲20	▲20.1%
税金等調整前四半期純利益	205	165	39	23.9%
法人税等合計	116	77	38	49.9%
四半期純利益	89	88	0	1.0%
非支配株主に帰属する 四半期純利益	23	28	▲5	▲18.4%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	66	60	6	10.2%

- QoQ7.5%の減収ながらも、「コンテンツサービス」が横ばいに推移  
(2Q : 376百万円→3Q : 376百万円) ※P8参照
- 実証事業に伴う研究開発費計上に伴い、経常利益率QoQ3.9ポイント減少  
※P14参照



(※) 2018年5月期よりセグメントを変更いたしました。前期の数値は、変更後のセグメントに組み替えた数値と比較しております

# 売上高（前年同四半期比）

（単位：百万円）

	2018年5月期	2017年5月期	前年同四半期比	
	第3四半期累計	第3四半期累計	金額	増減率
クリエイション事業	1,500	1,792	▲ 291	▲ 16.2%
ソリューション事業	1,489	1,871	▲ 382	▲ 20.4%
合計	2,990	3,663	▲ 673	▲ 18.4%

## ■ クリエーション事業

「ビジネスサポートサービス」増加するも、  
「コンテンツサービス」の減少が影響し、16.2%減収

## ■ ソリューション事業

「システム開発・運用サービス」が増勢も、「広告代理サービス」の市場縮小、  
「その他（海外）」の減少により、全体として20.4%減収

（単位：百万円）

	2018年5月期 第3四半期累計	2017年5月期 第3四半期累計	前年同四半期比	
			金額	増減率
コンテンツサービス	1,135	1,437	▲302	▲21.0%
ビジネスサポートサービス	324	313	10	3.5%
その他（太陽光発電）	41	41	0	1.1%
合計	1,500	1,792	▲291	▲16.2%

## ■コンテンツサービス

キャリアプラットフォーム向けサービス市場の縮小が大きく影響し、21.0%減収

## ■ビジネスサポートサービス

業務用アプリ開発などの法人向けサービスが堅調に推移し、3.5%増収

## ■その他（太陽光発電）

引続き堅調に推移し、1.1%増収

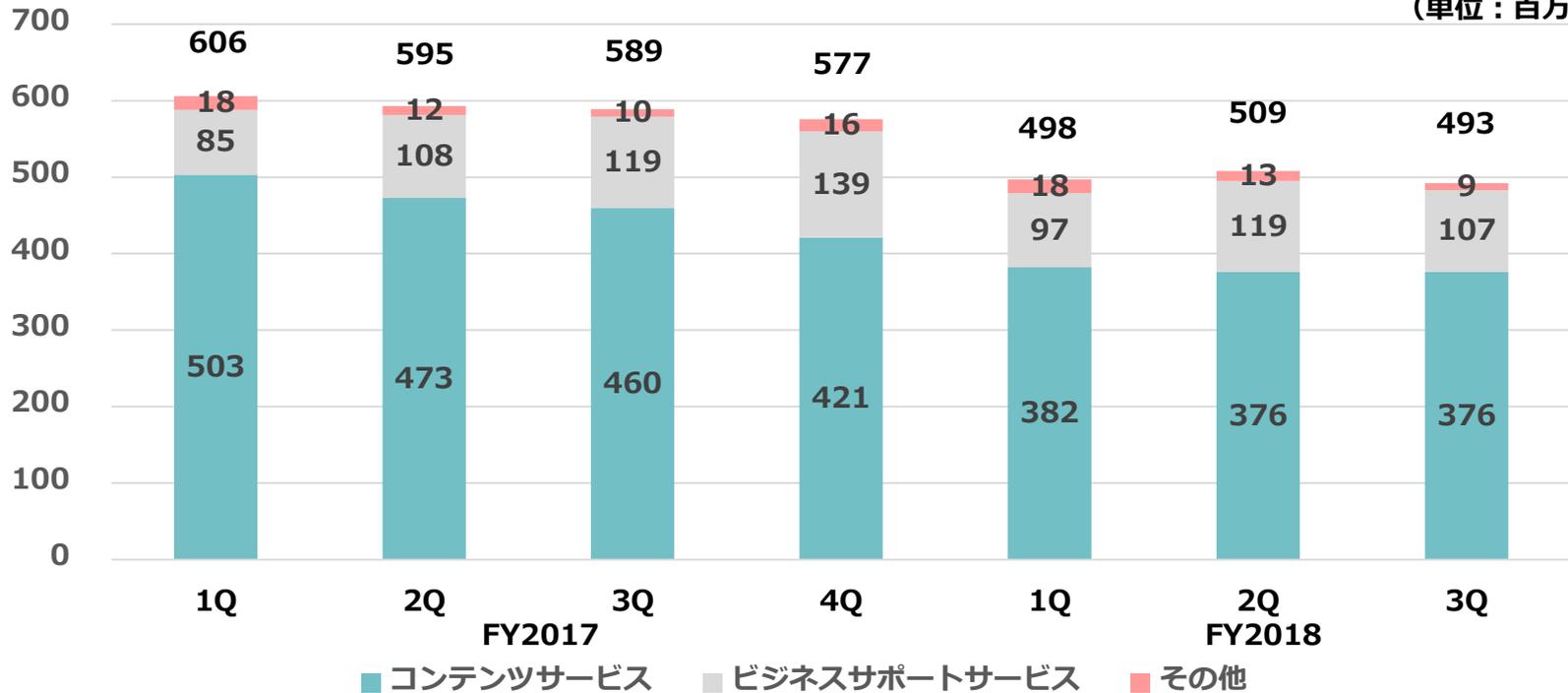
## ■ コンテンツサービス

キャリアプラットフォーム向けサービス市場の縮小する中、ゲームコンテンツ等の伸長により、QoQ横ばい

## ■ ビジネスサポートサービス

QoQ10.1%の減収ながらも、引き続き、アプリ開発などが牽引

（単位：百万円）



(単位：百万円)

	2018年5月期	2017年5月期	前年同四半期比	
	第3四半期累計	第3四半期累計	金額	増減率
システム開発・運用サービス	977	865	112	13.1%
広告代理サービス	499	753	▲ 254	▲ 33.7%
その他(海外)	11	252	▲ 241	▲ 95.5%
合計	1,489	1,871	▲ 382	▲ 20.4%

## ■システム開発・運用サービス

企業によるIT投資の増額基調を背景に、案件獲得が堅調に進み、13.1%増収

## ■広告代理サービス

店頭でのコンテンツ販売方針変更の影響による取扱店舗数減少、移動体通信事業者との競合が影響し、33.7%減収

## ■その他(海外)

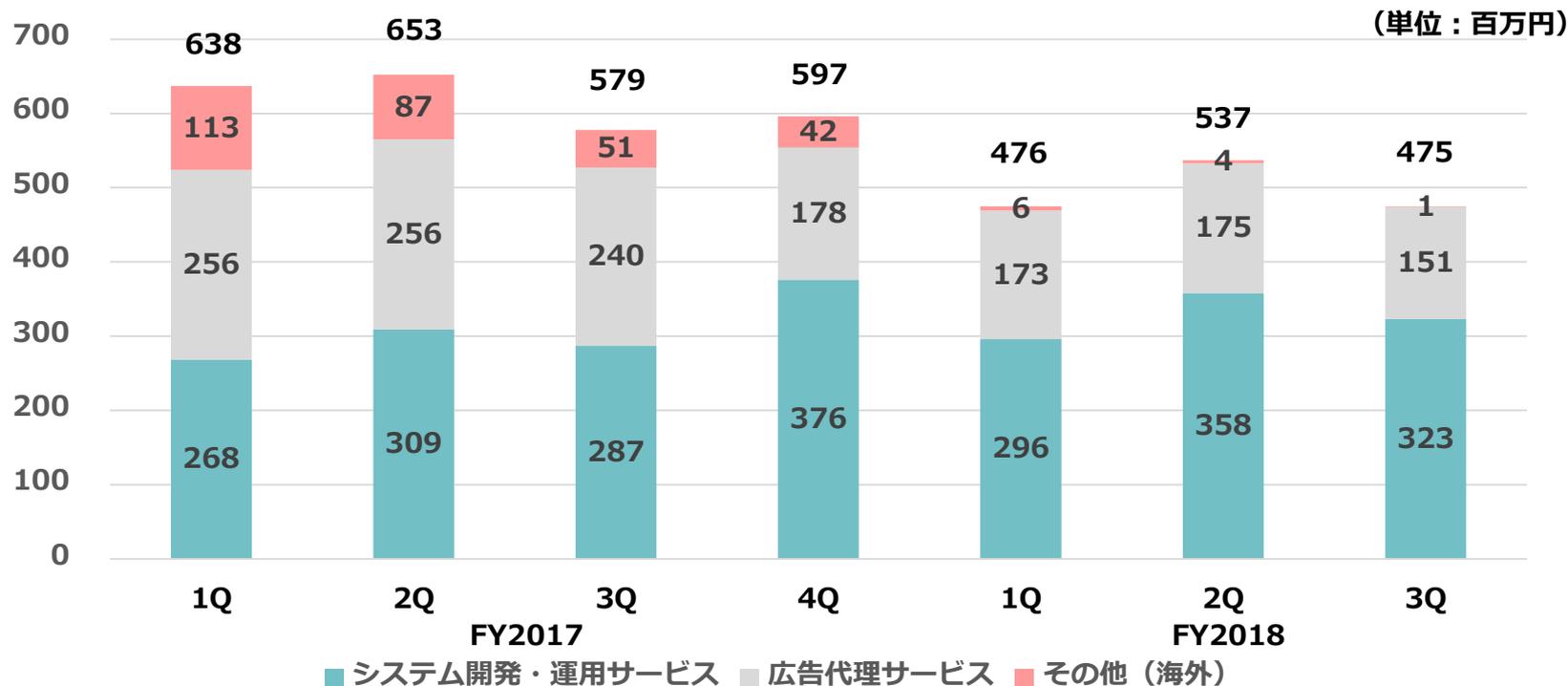
中国スマートフォンの不採算販売の抑制により95.5%減収

## ■ システム開発・運用サービス

QoQ9.7%減であるものの、YoY12.5%増と、引き続き増勢に維持

## ■ 広告代理サービス

厳しい事業環境に対応するも、QoQ13.5%の減収



# 売上原価（前年同四半期比）

（単位：百万円）

	2018年5月期	2017年5月期	前年同四半期比	
	第3四半期累計	第3四半期累計	金額	増減率
売上原価	1,781	2,161	▲ 380	▲ 17.6%
売上原価率	59.6%	59.0%	-	-

## ■ 売上原価

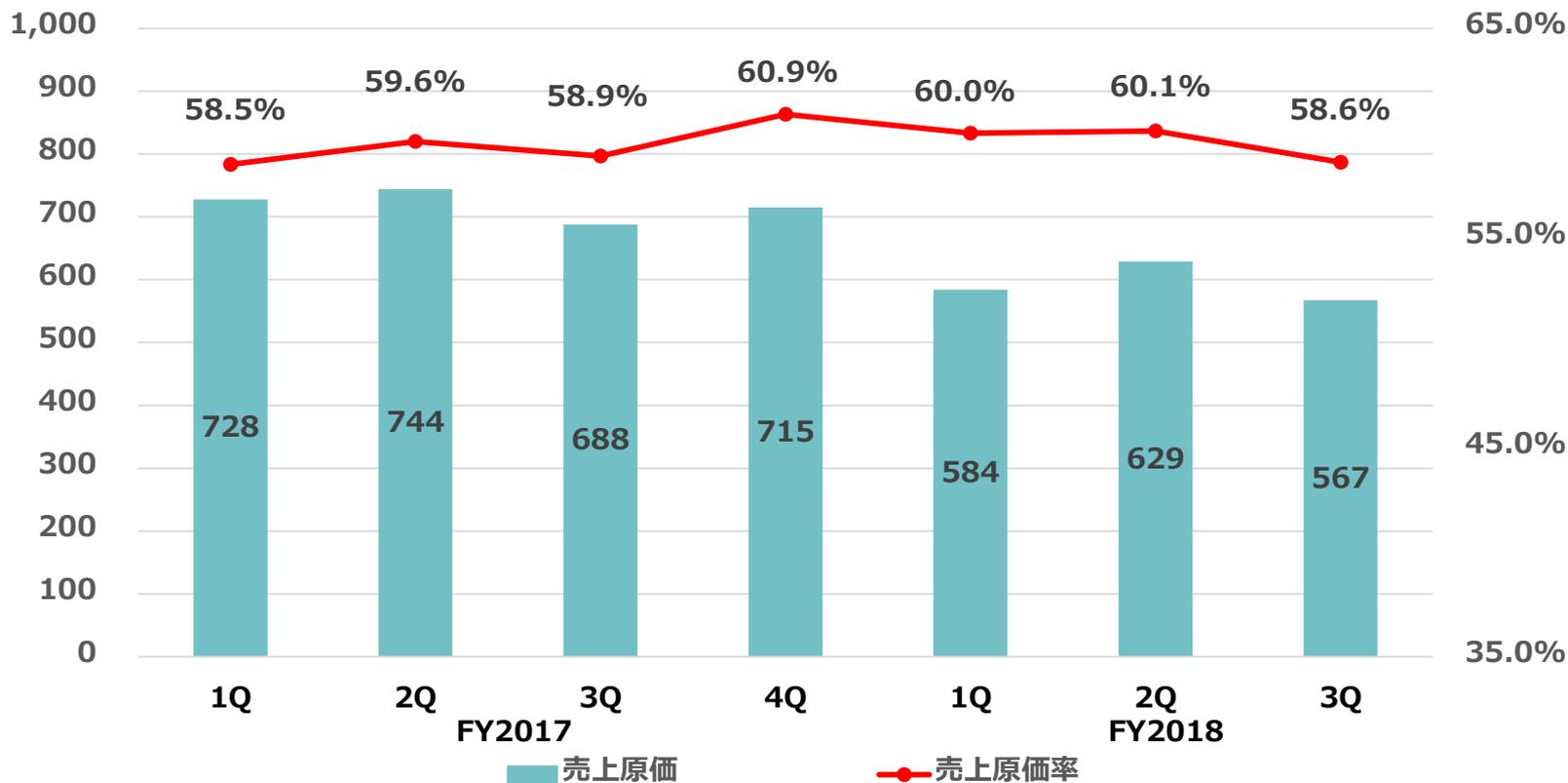
「広告代理サービス」および「その他（海外）」の減収などにより、17.6%減少

## ■ 売上原価率

クリエイション事業における、サーバ移行費用、ソフトウェア償却費の増加により、0.6ポイント上昇

売上原価率の高い「広告代理サービス」の減収に伴い、QoQ1.5ポイントの改善

(単位：百万円)



# 販売費及び一般管理費（前年同四半期比）

（単位：百万円）

	2018年5月期	2017年5月期	前年同四半期比	
	第3四半期累計	第3四半期累計	金額	増減率
（ 広 告 宣 伝 費 ）	129	191	▲62	▲32.5%
（ そ の 他 ）	1,005	1,084	▲79	▲7.3%
販 管 費	1,134	1,276	▲ 142	▲11.1%
販 管 費 率	37.9%	34.8%	-	-

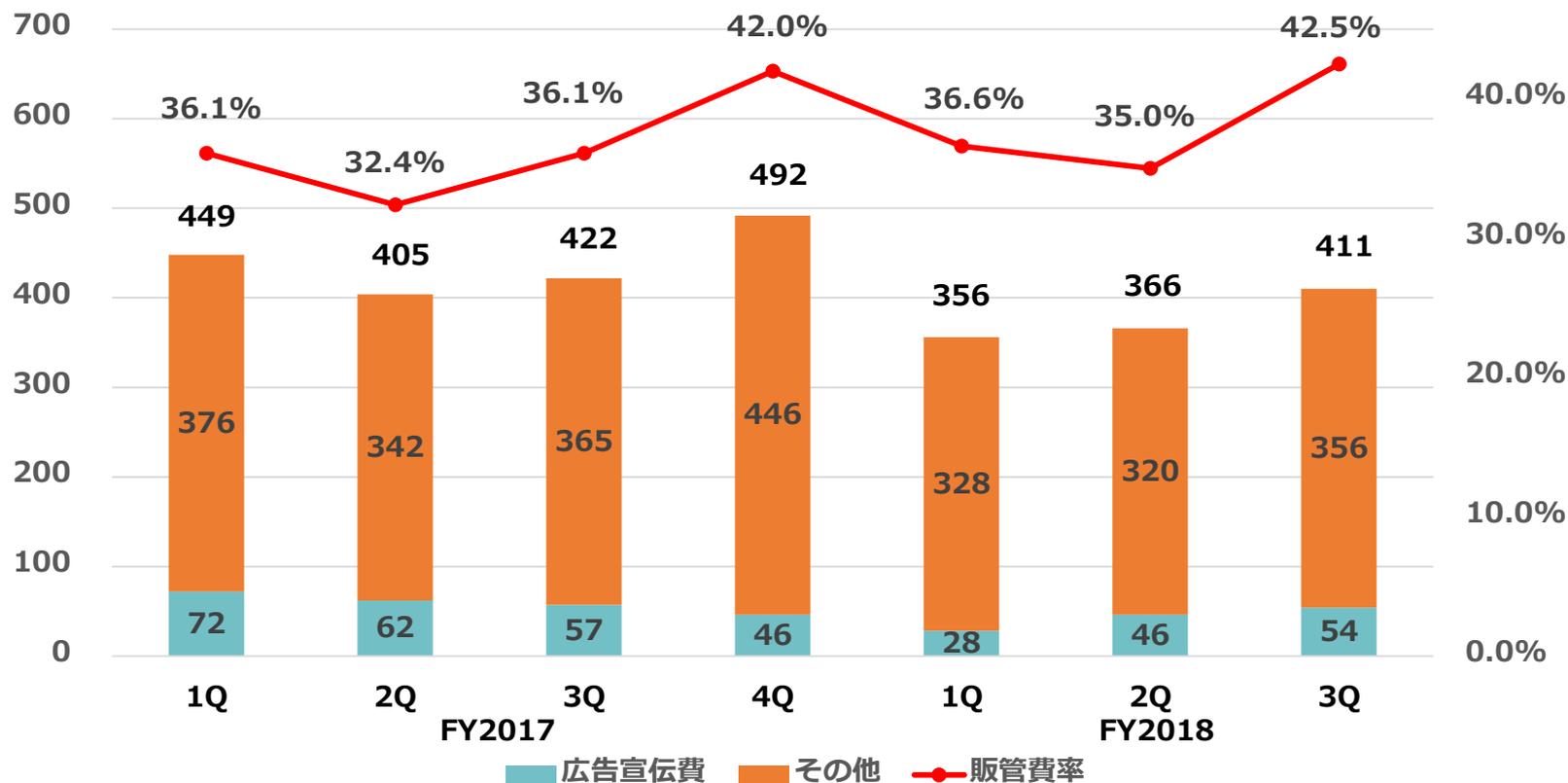
クリエイション事業における広告投資の抑制、及び中国携帯ショップ閉鎖に伴うコスト削減により、販管費11.1%低減。

# 販売費及び一般管理費（四半期推移）

実証事業（ブロックチェーンと多機能『SMARTPLUG』を活用した電力取引、自動運転に係る情報基盤の構築及びまちなか巡回車両の実用化等）の推進による研究開発費（60百万円）の計上により販管費増加

※研究開発費の一部を補助金受給により推進（営業外収益）

（単位：百万円）



## 2. セグメント別 事業概況

## クリエイション事業



自社IPを活用した  
サービスの提供を通じて  
新しいライフスタイル、  
ビジネススタイルを創造する

- ✔ コンテンツサービス
- ✔ ビジネスサポートサービス
- ✔ その他（太陽光発電）

## ソリューション事業



ITソリューションの開発を通じて  
お客様ビジネスに  
新しい価値を提案する

- ✔ システム開発・運用サービス
- ✔ 広告代理サービス
- ✔ その他（海外）



## 2-1. クリエーション事業

## キャリア 月額制 定額制

キャリアプラットフォーム  
向けサービス市場が縮小するも、  
効率運用で収益確保



『女性のリズム手帳』  
(ヘルスケア)

370万DL突破！！  
MAUの拡大へ



『フリマjp』  
(フリマ)

安心安全な個人取引環境の  
構築、取扱商品の拡充等、  
サービス拡充を継続実施



『BOOKSMART』  
(総合電子書籍)

複合カフェ「快活CLUB」  
での『BOOKSMART読み  
放題』等アライアンス強化



『ATIS交通情報サービス』  
(交通情報)

携帯電話販売代理店との  
協業によるプロモーション  
を強化し、会員獲得に注力



『ちよこっとゲーム』投入へ  
(ポータルゲーム)

キャリアの施策に合わせた  
プロモーションを強化し、  
DAUアップに注力。  
その他、新規コンテンツ

## 交通情報サービス

- CATV、バス会社などへライセンス提供。  
ストック型ビジネスにより安定収益を確保
- 車両動態管理クラウド『iGPS on NETプレミアム』提供開始(2017年10月25日)

## いなせり

- 2018年10月11日の豊洲市場開場決定を受け、本格稼動に向けて飲食事業者開拓を促進。
- 中小規模の飲食事業者を中心とした対象顧客層を拡大するとともに取扱量の増大を図ることを目的に、システム開発、広告宣伝等、今後の事業展開の資金需要に備えた増資を実施(2018年2月)

## その他サービス

ビジネスメッセンジャー



チャットアプリ



IP電話アプリ



IP音声シリーズ



観光促進クラウド



リバースオークション



## キッティング

- 企業のモバイル導入、アウトソーシングの需要拡大を背景に増収



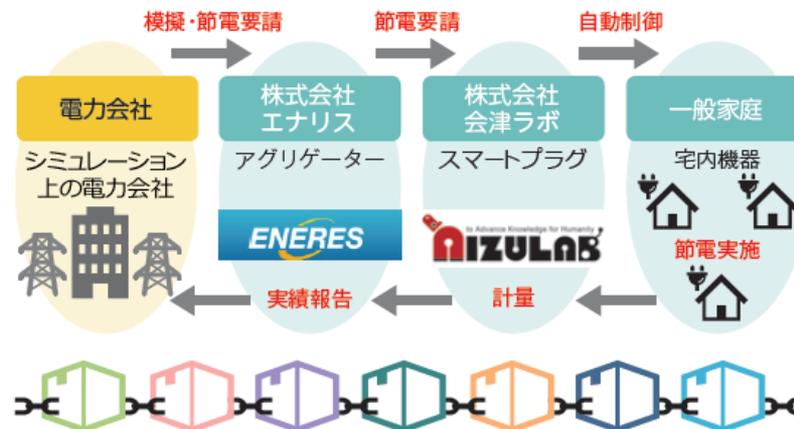
## eコマース受託サービス

- 『いなせり』『フリマjp』を契機としたeコマース関連の受託案件獲得・引き合いが堅調

## 実証事業

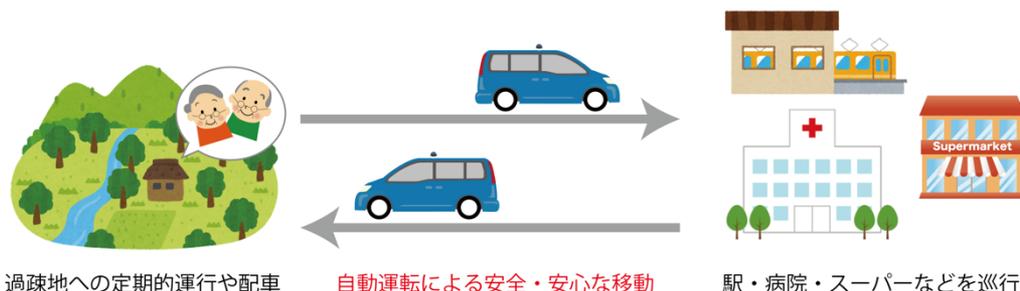
### ■ ブロックチェーンと多機能『SMART PLUG』を活用した電力取引

福島県が実施する「再生可能エネルギー関連技術実証事業」に採択され、エネルギー事業を展開する株式会社エナリスと共同で「ブロックチェーンと多機能『SMARTPLUG』を活用した電力取引」の実証事業を進行



### ■ 自動運転に係る情報基盤の構築及びまちなか巡回車両の実用化

ドライバーのいない公共交通機関



福島県が実施する「地域復興実用化開発等促進事業」に採択され、「自動運転に係る情報基盤の構築及びまちなか巡回車両の実用化」の実証事業を進行



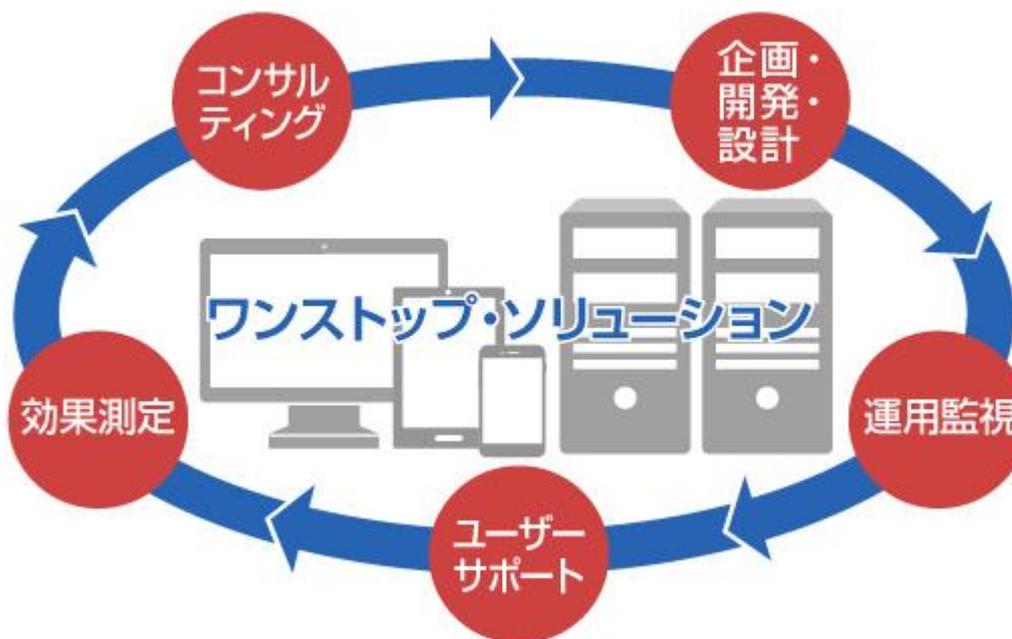
## 2-2. ソリューション事業

## 事業環境

企業によるIT投資は引続き増額基調。働き方改革、オリンピックなども背景に、AI、IoT、セキュリティ関連システムの需要が増大

## 提供サービス

クリエイション事業で培ったノウハウを活かし、受託開発（スクラッチ開発）を中心としたトータルソリューションサービス提供に注力



## 開発事例

- タッチパネルPOSレジ連携システム
- レタッチソフト
- 航空貨物運行管理システム
- 健康診断システム
- 中古車管理システム
- 製薬メーカー営業支援システム
- 営業支援システム
- 査定システム
- スマホ決済システム
- 品質管理レポートシステム
- 回線品質管理・製品管理システム
- 販売会社向けCRM
- 輸送会社向け事故管理システム
- スマートフォンPOPシステム
- 託児所予約システム
- 物流系勤怠管理システム

JVCKENWOOD



(株)JVCケンウッドの  
スポーツチーム・コミュニケーションサービス  
『teamnote』アプリ開発

## 店頭アフィリエイト

### 事業譲渡 (譲渡期日：2018年2月末日)

#### **事業を取巻く環境：**

行政指導を背景とした携帯電話販売店運営会社の方針転換、また移動体通信事業者との競合

#### **譲渡理由：**

経営資源をより活況な受託開発に集約し、より迅速に経営施策を実行するため

#### **事業譲渡先：**

株式会社テレステーション

#### **[事業内容]**

モバイルソリューション事業、インターネットメディア事業、移動体通信事業、キャリアショップ運営、携帯関連グッズの開発・販売・卸等

## 海外

### 持分譲渡 (譲渡期日：2018年3月30日)

#### **事業を取巻く環境：**

- ・中国スマートフォン市場の成長鈍化、携帯販売会社同士の競合による採算性の低下
- ・中国の移動体通信事業者からの債権回収が停滞

#### **譲渡理由：**

経営改善、債権回収に注力するも、今後の事業継続が困難であるため、事業ポートフォリオを再構築するため

#### **事業譲渡先：**

個人

## 成長戦略の実現へ向け、事業ポートフォリオの再構築 ～経営資源を活況な受託開発に集約～

## 3.連結業績予想と事業展開

## <連結業績予想の修正>

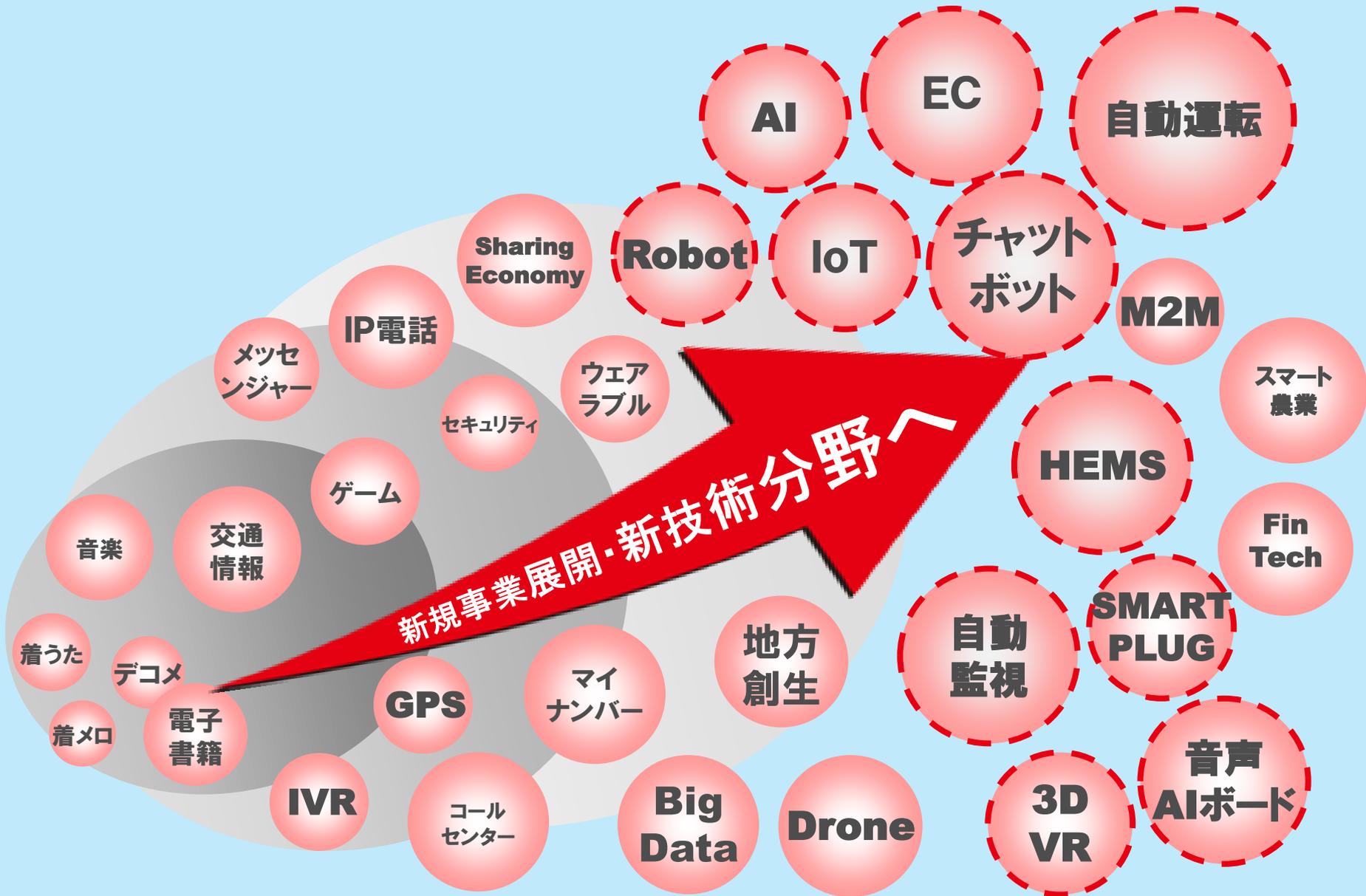
(単位：百万円)

	2018年5月期 (修正予想)	2018年5月期 (期初予想)	前年度比		修正理由
			金額	増減率	
売上高	4,040	4,770	▲730	▲15.3%	キャリアプラットフォーム向けコンテンツ市場の縮小、築地市場の豊洲移転延期に伴ういなせり事業への影響、店頭アフィリエイトサービスの事業譲渡による広告代理サービスの減収等
営業利益	145	250	▲105	▲42.0%	新事業領域での実証事業に伴う研究開発費の計上
経常利益	230	255	▲25	▲9.8%	新事業領域での実証実験に伴う補助金など営業外収益の計上
親会社株主に帰属する 当期純利益	110	105	5	4.8%	店頭アフィリエイトサービスの事業譲渡益、固定資産の減損損失

## <連結業績予想と進捗>

(単位：百万円)

	2018年5月期 (業績予想)	2017年5月期 (実績)	前年度比		3Q累計 (実績)	進捗率
			金額	増減率		
売上高	4,040	4,838	▲798	▲16.5%	2,990	74.0%
営業利益	145	192	▲47	▲24.5%	73	50.9%
経常利益	230	229	0	0.0%	142	61.8%
親会社株主に帰属する 当期純利益	110	99	10	10.5%	66	60.1%



■ **連結子会社8社**  
■ **非連結子会社2社**



■ **(株)ダイブ**  
■ **(株)アルゴ**  
IVR、アプリを活用した  
デジタルプロモーション



■ **交通情報サービス(株)**  
交通情報サービス



■ **(株)フォー・クオリア**  
アプリ/システム開発～  
運用、デバッグ



■ **(株)and One**  
IP-PBX 『Primus』、VoIP  
エンジン 『Primus SDK』  
の開発・販売



■ **(株)プロモート**  
キッキング支援ツールの  
開発、販売



■ **(株)会津ラボ**  
アプリ/システム開発、  
HEMS、ドローンほか  
新技術領域での実証事業



■ **山口再エネ・  
ファクトリー(株)**  
太陽光発電事業



■ **いなせり(株)**  
東京魚市場卸協同組合の、  
鮮魚eコマース 『いなせり』  
の共同企画・開発・運営



■ **NE銀潤(株)**  
コンテンツ運営

※平成30年4月現在

「経営資源の有効活用」と「グループシナジーの最大化」により、事業を推進



日本エンタ      検索

<http://www.nihon-e.co.jp/>

※本資料に掲載された意見、予測などは、資料作成時点での当社の判断であり、その情報の正確性を保証するものではありません。様々な要因の変化により、実際の業績や結果とは大きく異なる可能性があることをご承知おきください。  
※本資料に掲載された数値には、10万円以下切捨て及び四捨五入による若干の計算の差異がございます。